

「64 回生通信」 1 年次通信



岩手県立盛岡第三高等学校 1 年次

令和 7 年 4 月 2 0 日(月)発行 Vol. 2



三高マスコット「トナンくん」

入学して 10 日程経過しましたが、高校生活には少しずつ慣れてきたでしょうか？新たな出会いを大切に、学校生活を豊かなものにしていきましょう。

「青春をかける（懸ける／翔ける）とは」

1 年次長 鈴木 克行

長い新入生ガイダンス期間が終わり、いよいよ授業と部活動がスタートしました。高校生活で初めて休日の部活動を経た月曜日はいかがですか？家庭学習と両立できましたか？疲れ果てて課題をやれなくて焦って登校する羽目になりませんでしたか？焦らなくとも大丈夫。失敗は素直に受け入れ、改善していけばいいのです。全ては“慣れ”です。自分を鍛える時期だと思って、先ずゴールデンウィークまで一生懸命今日という日を精一杯過ごして頂きたいと思います。

ところで、64 回生の皆に聞きたいです。「あなたが選んだその部活動は、あなたが 3 年間本気で打ち込むことのできるものなのでしょうか」。よく、「部活動が一番楽しい」とか「3 年生になるまでは勉強なんかよりも部活」なんて言葉を耳にします。他にも、「部活が忙しくて勉強できない」とか、「受験勉強は部活引退後でも大丈夫だよ」とも。先輩の中にもそのように皆に話す人もいるかもしれません。何度も言います。盛岡第三高校は“勉学で進路を切り開く学校”です。皆さんが最終的に評価されるのは学問でどれだけ頑張ったのか、です。部活動さえやっていたらいいとか、部活動の結果で評価してもらおうというのは浅はかな考えですし、文武両道を軽視して受験校のレベルを下げてしまった先輩たちは数多くいます。

部活動は「楽しさ」が最も優先され、勉強を蔑ろにしてでもやる価値があると考えている人がいたとしたら、また、部活動オンリーで学習を怠っても 3 年生で引退した後から十分巻き返せると考えている人がいたとしたら、それは極端だと思います。これは私の考えですが、部活動は皆の青春をかけるものではないだろうかと思います。“青春をかける”とはどういうことなのか。それは簡単に言えば「苦しくても辛くてもそれ以上にその世界に関わっていたいという喜びを感じる」ということです。困難に直面するたびに努力や忍耐をもって乗り越える。仲間や先生・保護者（ときには他校のライバル）の存在の尊さに気づく。ただ漫然と活動するのではなく、こだわりや狙いをもってその 1 日に臨む。そうすることで、部活動はただ楽しいものからみんなの生活（人生）を充実させるものに昇華されるのだと思います。

私は、常に部員に「練習も大会も学びの場」だと言っています。うまくいかないことやいやなこと、何かをするときに必ず起こります。ですが、それ以上に喜びや愛着を感じられるようになる

には、あなたの青春をかけるしかありません。これは真理です。是非たくさんのことを学んでほしい…。

「そんな覚悟でやるんですか？」

いやいや、勿論楽しむことが前提でいいのです！！私自身、ボールを打っているだけでストレス解消になるんですから（笑）。それが原点ですよ～。

「主人公」になるために

副 1 年次長 菊池 洋右

正門を入ると紅梅が素香な香りを放っています。朝は清々しく、夜は甘く感じられます。今しか味わえない盛岡第三高校の春の情景ではないでしょうか。さて、入学間もない今だからこそ、今回は「随処為主」（ずいしょいしゅ、ずいしょにしゅとなる、ずいしょにあるじとなる）について考えてみました。少し長いですが一読してくれると嬉しいです。

今さら言うまでもありませんが、「随処為主」は盛岡第三高校の校訓です。『「随処に主となれば、・・・(中略)・・・という意味で、在校生や卒業生の心構えの原点となっている』と入学生名簿の裏表紙にも掲載されています。あらためて随処為主の「主」とは何のことでしょうか。主客とか君主などの語に使われていますが、漢和辞典によれば「主」という漢字はもともと燭台に火が燃えている形を表して、灯火(ともしび)とか灯りを意味すると書かれています。したがってこの「随処為主」は、「人間がいかなる環境にあっても、どんな境遇に出会っても、自分を見失わず人の灯火となる純粋な人間性の事を指す」と捉えても良いのではないのでしょうか。私たちは自分が輝ける場所はどこかにあるはずだと探し回ることがあります。しかし、「随処為主」の考え方は、輝く場所を探すのではなく、「今、自分がいる場所を輝かせ、さらに周回を照らす」（自分の立場や(周り)の相手の立場、気持ちを理解する)ことなのだと思います。そして、続く「立処皆真」（その場所はどうな環境も自分にとって嘘偽りのない、納得できる居場所になる）で結ばれます。

「随処に主となれば、立つ処みな真なり」を実践し、身に付けていく場が盛岡第三高校という舞台です。それはクラスであり、授業であり、生徒会活動や部活動などの諸活動の場であり、迷ったり悩んだりしている自分自身に向き合う場です。「もっといい〇〇なら」「もっと〇〇があれば」と外側に何かを求めるのではなく、今いるその場所で、その机の前で、あなた自身が「自分の意志」で一步を踏み出す。隣の席の人に自分から挨拶する、仲間と掃除を一生懸命にする、仲間や指導者とともに部活動に打ち込む、または周りや数学の問題を議論する。そんな小さな主体的な行動（灯火を）の積み重ね(燃やし続けること)でお互いに通じ合う(お互いを照らす)ものが深くなっていくものと思います。

随処に主となれば、立つ処みな真なり。64 回生一人ひとりが「三高生の一人」ではなく、「主人公」として自分自身が持つ灯火を瞳に宿しながらこの舞台に立つとき、盛岡三高という舞台は次のステージへ向かうための最高に輝く舞台となるでしょう。この春、紅梅の香りに包まれながら始まった三高での日々が、64 回生一人ひとりにとって、自分らしく輝く第一歩となることを願っています。

【基本ルールの確認】

◎朝学習...本校64回生は、「自主性・自律性を身につけること」を目的として、AM8:00～8:20まで、朝学習を行います。**登校した生徒からHRの自席に着席し、無言で学習・連絡確認・記録帳記入など、自分の実になることに取り組みます。**8:00に間に合わなくても遅刻にはなりません、SHRまでのこの時間で様々なことを“整える”時間に使うことは、スムーズに1日を始めるために不可欠です。その静かな時間をクラス・学年全体で保障しようという取り組みです。どうか皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

◎週番活動...週番は、各学級で2人ずつ割り当てられ、1週間交代で、学級の仕事を担当します。ポイントは、必ず2人で作業をすることですが、大会公認欠席や感染症で出席停止になり、パートナー不在が続くようなら順番を変更するなど、人任せにしないことです。1年に2回程度ですので、この1年次にしっかり仕事を覚えましょう。

- 1 登校後すぐ、クラスボックスの物を教室に持ち帰り、8時までに配付を完了する
(袖机に置きっぱなしにしない。配布物が多い場合はみんなに手伝ってもらおうといいです)。
- 2 昼休みに、翌日の時間割変更を確認し、クラスに連絡する。クラスボックスに返却物があったら、教室に持ち帰り、配付する(同上)。
- 3 授業が終わったら黒板を消し、クリーナーで黒板消しをきれいにする。
- 4 移動教室の際には、戸締まり・消灯の確認をする。
- 5 放課後担任または副担任に日誌を手渡しする(不在の場合は、職員室の机の上に提出する)。

4月20日～5月15日の行事予定表

月	日	曜	行 事
4	20	月	
	21	火	
	22	水	7校時金曜 7校時授業 内科検診
	23	木	
	24	金	7校時水曜 7校時授業 議案書審議 *初のクラス討議です

月	日	曜	行 事
4	25	土	
	26	日	
	27	月	第1回PTA・教育振興会三役会・役員会 *保護者の方々がいらっしやいます！ 気持ちの良い挨拶を心がけましょう
	28	火	
	29	水	【昭和の日】
	30	木	学校運営協議会①
5	1	金	経営委員会 安全点検 *この日から生活時程Aに変わります 登校時間も8:20に変わるので、遅刻しないように今まで以上に気を引き締めていきましょう！
	2	土	☆GWが始まります。うほほーい(^-^)
	3	日	【憲法記念日】
	4	月	【みどりの日】
	5	火	【こどもの日】
	6	水	振替休日
	7	木	自転車点検 *生活委員が主導でやります
	8	金	重点目標会議(C時程) 自転車点検
	9	土	
	10	日	
	11	月	中央委員会 *生徒会執行部とHR委員の代表者会議です
	12	火	校歌等練習会 *三高の校歌はもう覚えましたか??
	13	水	生徒総会 心臓検診(2次) *初めての生徒総会！三高生の一員として、立派な態度で臨みましょう
	14	木	
	15	金	7校時5/27L交換 県高総体壮行式 PTA・教育振興会総会 *たくさんの保護者の方々がいらっしやいます！ 気持ちの良い挨拶を心がけましょう